

# 京都ボランティア協会

## 2012年度事業計画（案）

### 目次： I 事業

1	【ボランティアコーディネート事業】	…1ページ
2	【援助・交流事業】	…2ページ
3	【広報事業】	…2ページ
4	【研修事業】	…2ページ
5	【研究事業】	…3ページ
6	【地域密着型外部評価、介護・福祉サービス第三者評価事業】	…3ページ
7	【企業・労働組合の社会貢献活動の推進】	…4ページ
II	組織・運営	
1	【組織・運営体制整備】	…4ページ

### I 事業

#### 【1. ボランティアコーディネート事業】

予算(千円)

事業項目	経・新	開催時期	事業目的	事業内容	収入	支出	備考
ボランティアコーディネートの実施	継続	通年  年4回程度	・ボランティア活動の啓発と推進、ボランティア活動参加による社会貢献。 ・相談業務等から見える生活・福祉ニーズの把握と分析。 ・ボランティア登録者継続と増加を推進。 特に在宅生活者の依頼に応えるボランティアの増加をはかる。	①ボランティア相談・需給調整実施(当事者やボランティア活動を求める人たち、ボランティア団体やNPOなどの相談支援、情報提供、ボランティア保険相談、講師派遣等) ②ボランティアコーディネート事業体制の整備 ③ボランティア学習会・研修会等の実施 ④(平日活動できる)ボランティア登録者の増員 ⑤「きょうボラ」発行(年4～5回)※広報に再掲 ⑥大学等への事業紹介等広報活動の実施	10	1,264	

## 【2. 援助・交流事業】

事業項目	継・新	開催時期	事業目的	事業内容	収入	支出	備考
第6回きょうボラふれあい祭開催 会場「ひと・まち交流館 京都」	継続	開催日 9月23日 準備は前日	・新たなボランティアスタッフの人材発掘と育成。 ・ボランティア、関係団体、企業その他の交流、連携推進。 ・新たな活動の創造・発信。 ・ボランティア中心に、祭準備段階から企画・運営を参加団体と事務局が連携強化して行う。	①ボランティアスタッフ等の募集と学習会 ②実行委員会の設置(企画・運営) ③祭のホームページの管理 ④バザー物品、抽選物品の確保 ⑤広報の充実(パンフレット・ちらし他) ⑥きょうボラふれあい祭の開催 ⑦祭記録・報告書の作成	1,510	3,400	
「きょうボラふれあい祭」企画・運営ボランティア募集！！							
サロン活動 「ねこのてさろん」の運営	継続	通年	・「たがいのねこのてになろう」:お互い様精神復活。 ・多様な興味や関心を持つ人たちとの交流を通じた「居場所」や仲間づくり。 ・多様なメニュー企画立案作りによる人材及び団体交流。	①単発活動企画の年間計画化 ②居場所機能の充実 ③活動グループ化、自主運営化 ④新規グループの開拓			
「ねこのてさろん」企画・運営ボランティア募集！！							
ウエスグループへの支援	継続	通年 月2回 第2、4木曜	・活動歴25年近いグループであり、協会活動の支援者である。メンバーの高齢化により、活動の継続を目的に支援する。	①ウエス作業支援(ウエス販売含む) ②ミニバザーの実施支援 ③ウエスグループ&「よりあい」の場の充実 ④ウエスグループスタッフによる諸団体の啓発活動への参加・協力・支援(共同募金他)			

## 【3. 広報事業】

事業項目	継・新	開催時期	事業目的	事業内容	収入	支出	備考
「ボラタス」他広報事業	継続	年4～5回	・「ボラタス」「きょうボラ」他媒体による情報提供と発信。 ・ホームページにて情報の公表を行い広く市民への広報活動。	「ボラタス」発行(年4～5回) 「きょうボラ」発行(年4～5回) ホームページ管理	0	934	

## 【4. 研修事業】

事業項目	継・新	開催時期	事業目的	事業内容	収入	支出	備考
記録手法・ITによる情報発信講座	継続	連続3日間	・活動記録や広報活動ちらし等の作成に必要な技法を学習する。	パソコン講座—ボランティア、ボランティアグループ、NPO団体、事業所などを対象に実施する。イベントの記録の作り方や広報活動(チラシ等)に必要な技法を学ぶ。	2019	3179	
華頂高等学校ボランティア講座への講師派遣	継続	通年・2クラス	・学生へのボランティア活動啓発や推進の機会の提供。 ・当事者等との交流。	高等学校3年生を対象にボランティア講座を担当する。ボランティア活動の基本的精神や意義、取組みや課題を学び、ボランティア学習に供する。また、当事者個人・団体を招き活動紹介や当事者のメッセージを受け止める機会とする。			

高齢者・障がい者・こども分野講座実施	継続	未定	各領域で求められるボランティア像を知り、人材発掘の機会を増やす。 各領域の課題を学び、ボランティアグループ、NPO団体との連携を図る。	・ボランティア活動にあたって知識・技術を身につける講座・研修。 ・各領域の現場で当面している課題を現場から学ぶ。			
ワタキューセイモア機新入社員研修 福祉施設実習体験講座の企画・講師派遣	継続	5月・6月	・ボランティア精神を学び、講座や体験活動を通じての「人間力」育成機会とする。 ・企業等の社会貢献活動の啓発や推進。	・ボランティア活動の意義を知り、実際に体験活動を通じて現場の職員や当事者と接する機会を通じての人材育成とする。 ・社会貢献のあり方・意義を学ぶ機会の提供（ボランティア活動紹介や、講師派遣等）。 ・ボランティア活動や講座の情報提供や発信。			
福祉史跡&事跡ガイド養成講座実施	継続	未定	既存の冊子「福祉史跡&事跡」を中心に説明・案内できるガイドの養成を図る。 京都の福祉の歴史を学ぶ機会とする。	・京都の福祉史跡&事跡を学習し市民に広く紹介する。 ・新たな人材育成と社会貢献。			

### 【5. 研究事業】

事業項目	継・新	開催時期	事業目的	事業内容	収入	支出	備考
ボランティアコーディネート講座	新規	未定	・地域で生じている様々な生活・福祉課題の理解。 ・地域で求められるボランティアコーディネートを研究する。	在宅で、地域で発生している課題を知る。 人と地域を結ぶコーディネーターの役割を学ぶ。	6	0	

### 【6. 地域密着型外部評価、介護・福祉サービス第三者評価事業】

事業項目	継・新	開催時期	事業目的	事業内容	収入	支出	備考
地域密着型外部評価事業の充実	継続	通年	・質の高い評価を目指す。	・評価員の増員 ・評価者の研修体制の充実	5,400	5,126	
介護サービス第三者評価事業の充実	継続	通年	・質の高い評価を目指す。	・評価員の増員 ・評価者の研修体制の充実	2,940	2,738	
福祉サービス第三者評価事業の充実	継続	通年	・質の高い評価を目指す。	・評価員の増員 ・評価者の研修体制の充実			
評価・調査事業の管理・運営体制の整備	継続	通年	・効率的な事務運営	・評価・調査機関としての事務体制の整備			

## 【7. 企業・労働組合の社会貢献活動の推進】

事業項目	継・新	開催時期	事業目的	事業内容	収入	支出	備考
企業・労働組合との協働と交流	継続	通年	・企業等の社会貢献活動の啓発や推進。	①協会事業(祭等)への参加および企画等への参画。 ②社会貢献のあり方・意義を学ぶ機会の提供(ボランティア活動紹介や、講師派遣等)。 ③ボランティア活動や講座の情報提供や発信。			
災害支援活動	継続	通年					

## II 組織・運営

### 【1. 組織・運営体制整備】

事業項目	継・新	開催時期	事業目的	事業内容	備考
組織基盤の強化	継続	通年	・会員増員・確保に取り組み組織基盤を強化する。 (賛助会員の拡大)	①会員拡大委員会の設置 ②イベント等参加団体・者への会員案内・勧誘 ③各新聞社・関係団体の広報媒体の活用 ④理事、会員との交流の機会を設ける	
運営体制の整備	継続	通年	・ボランティアと協調しつつ、迅速効率的な事務執行体制を築き、運営体制を整える。	①新公益法人移行事務体制の強化と、迅速な事務遂行 ②事務局体制の整備(人員の補強) ③理事、ボランティアスタッフ、事務局員との連携の強化 ④ボランティアスタッフ研修会の実施 ⑤評価・調査事業の管理・運営体制の整備(再掲)	
ボランティアビューローの管理・運営	継続	通年	・有効な管理運営をし、友好的で開放的な場を目指す。	①利用状況の把握・管理 ②広報物の掲示・整理	
財源の確保	継続	通年	・財源確保による安定的事業運営。	①助成金の確保 ②ボランティア団体賠償保険の加入勧誘 ③会員拡大	